

# ブロードバンドシグナルイミュニティ試験システム

ブロードバンドシグナルイミュニティ試験システムはベクトルシグナルジェネレータを使用することにより最新のデジタル変調の電磁波を照射することができるRF放射イミュニティ試験システムです。

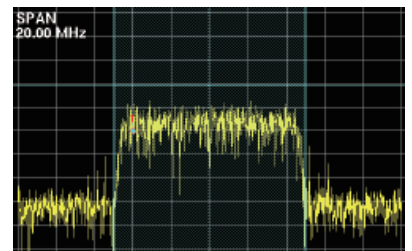
近年、無線を使用する様々な機器が増加しており、無線機器からは通信を行う為の様々な帯域の電磁波が空間に輻射されています。一般的に携帯型無線機器等から輻射される電磁波による耐性評価試験では、アンテナを試験品の近距離に配置し評価を行います。現行では国際規格であるIEC 61000-4-39や車載機器が対象となるISO 11452-9などに試験方法が謳われています。ただし、これら現行規格で規定されている変調方式はアナログ変調が基本となり、デジタル変調を模擬したPM変調も規定はされていますが、代表となる帯域のみとなり、実際のフィールドで使用される全ての帯域を網羅している訳ではありません。

本試験システムは最新のデジタル変調の電磁波を照射することで、現行のフィールドに近いノイズ環境を想定したイミュニティ試験が行えます。また、本試験システムでは、実際にフィールドで発生するノイズを取得し再現することも可能です。

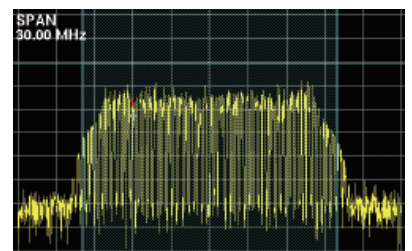
- 広帯域アンテナとソフトウェアを組み合わせることで様々な変調方式での試験を行うことができます。
- 変調方式の追加が可能ですので、常に最新の変調方式で試験ができます。
- 広帯域に信号を発生する事で、試験の効率化ができます。

項目	仕様
周波数	700MHz～6GHz
最大入力電力	20W(試験システムに依存)
変調方式(例)	LTE / IEE.801.11.a / g(OFDM) / AWGN(ホワイトノイズ)

※上記仕様は一例です。



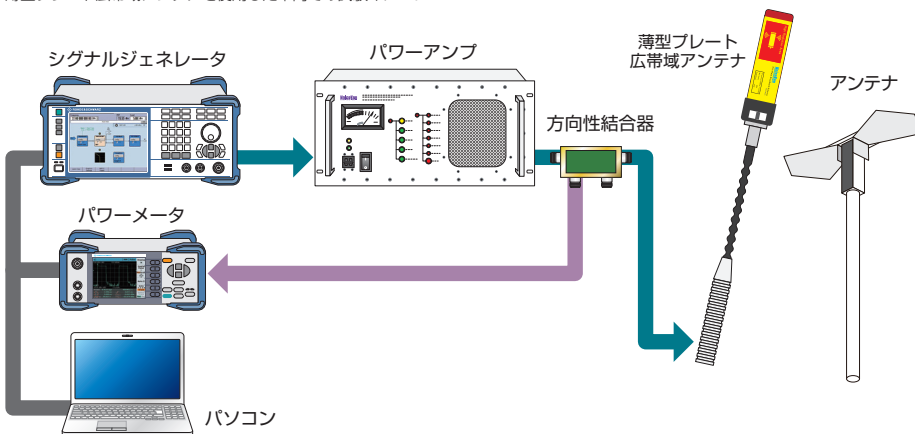
LTE (Long Term Evolution)



IEEE 802.11g



薄型プレート広帯域アンテナを使用した車内での試験イメージ



■ 各種近接照射用のアンテナをご用意しています。詳細はお問合せください。

